

桜の樹の下で遊ぶ小林さん
の愛娘たち。長女のゆ
まちゃん、次女のみうちゃん、
三女のたえちゃん。

7

癒しの 住まい

自然の中で「今」を感じ、 小さなワクワクを大切にする。

イタリア・ポローニャ郊外の「森の家」で家族と暮らす造形アーティストの小林千鶴さん。
街との往来から森へ完全に移住した生活から得る、癒しについて伺いました。



ワ イヤーで絵を描くように、
さまざまなモチーフの作品
を創り出す造形アーティストの小
林千鶴さん。イタリアのポローニャ
を拠点に活躍し、日本の著名人に
もファンが多い。小林さんの作品
は、色のない繊細なワイヤーだけ
で作られているのに、音楽や生き
物の鳴き声が聞こえてきそうな、
生命力や温かみが伝わってくる。
2008年にイタリアに渡り、
そこで出会ったパオロさんと結婚
した。当初はポローニャ旧市街で
暮らしていたが、2014年に
街から30kmの郊外に、小林さん一
家が「森の家」と呼ぶ家を購入。

週末や夏・冬の休暇を森で過ごす
生活をしていた。それが、昨年の
ロックダウンをきっかけに、「森
の家」に完全に移住。四季折々の
森の景色や、自然に実る果実や
ハーブを採ったり、畑を耕したり
する生活を紹介するブログを見る
と、こどもの頃に『大草原の小さ
な家』を読んで、自然と共に生き
る人々の姿にワクワクした気持ち
が呼び起こされる。
小林さん一家が暮らす森はなん
と総面積7ha。東京ドームの約1.5
倍ある。建物だけで1000㎡だ。
アーティストとしてのインスパイ
アを求めて自然の中での生活を求

1.小林さん一家が暮らす、ポローニャ郊外の「森の家」。2.昨年春まで住んでいたポローニャ旧市街。歩道に柱廊が張り巡らされた美しい街。

小林 千鶴

こばやし・ちづ 造形アーティスト。武蔵野美術大学で金属工芸を学び、2008年にイタリアへ渡る。イタリア各地のレストランやホテル、ブティック、個人宅にオーダーメイドで制作。舞台装飾やミラノサローネなどでアーティストとのコラボも行う。ポローニャ郊外にある「森の家」でイタリア人の夫、3人の娘と暮らしている。
Instagram: @chizu_kobayashi

めたのかと思いきや、
「森での暮らしは夫の夢。七夕
に『どうしても森の家に住みたい』と短冊に書いていました（笑）。私がここに来たかったわけではないのですが、住むことになったからには楽しむしかないな、と思いました。『森の家』との出

